

市民アンケート 2025 の結果

1、アンケートの実施方法など

- (1) アンケート配布方法 住戸に配布(配布枚数 約 9 万枚)
- (2) アンケート回収方法 受取人支払いによる郵送(送付先は日本共産党川崎市議会議員団 控え室)・WEB 上のアンケート回答フォームへの入力
- (3) アンケート内容 別紙

2、アンケートの回答者

- (1) 有効受け取り総数 1051 通(用紙:878 通、web:173 通)
- (2) 回答者の居住区、年代、職業は別表の通り
- (3) アンケート配布・回収期間 2025 年 7 月 29 日～

2025 年 11 月 16 日(集計締切)

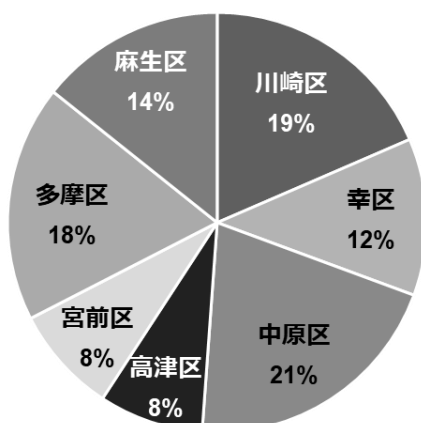
受取日	受取累計
2025/8/3	3
2025/8/10	18
2025/8/17	91
2025/8/24	208
2025/8/31	527
2025/9/7	791
2025/9/14	883
2025/9/21	922
2025/9/28	961
2025/10/5	991
2025/10/12	1,016
2025/10/19	1,033
2025/10/26	1,040
2025/11/2	1,047
2025/11/9	1,050
2025/11/16	1,051

住まい (行政区)	回答数	10歳以上人口 (2024年10月1日)	1万人当 たり回答数
川崎区	193	217,687	8.9
幸区	126	158,920	7.9
中原区	214	246,876	8.7
高津区	84	218,501	3.8
宮前区	86	215,808	4.0
多摩区	190	212,122	9.0
麻生区	149	167,523	8.9
市内	1,042	1,437,437	7.2
その他	0		
合計	1,042		
未回答	9		

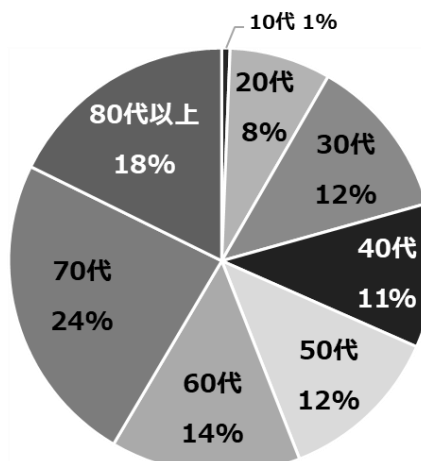
年代	回答数	人口 (2024年10月1日)	1万人当 たり回答数
10代	6	125,280	0.5
20代	73	220,651	3.3
30代	117	213,446	5.5
40代	104	227,674	4.6
50代	118	243,385	4.8
60代	137	155,008	8.8
70代	226	137,560	16.4
80代以上	168	114,433	14.7
合計	949	1,437,437	6.6
未回答	102		

職業	回答数
会社員	299
自営業・農業	50
年金生活	198
主婦	74
学生	7
パート・アルバイト	108
無職	160
その他	40
合計	936
未回答	115

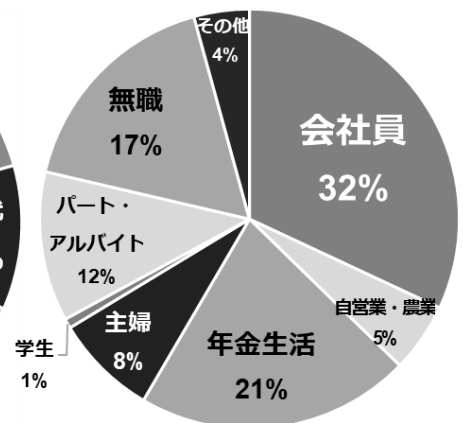
回答者の居住区



回答者の年代



回答者の職業



問1 物価高騰などで、どんな影響がありますか？(複数回答可)

選択肢 1～9 (表の通り)

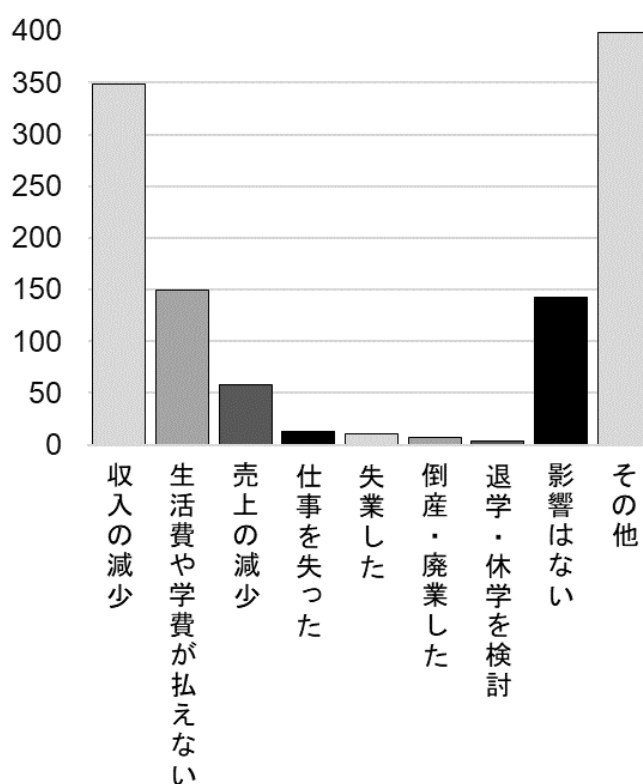
全体では「その他」(38.0%)が最も多く、続いて「収入の減少」(33.2%)、「生活費や学費が払えない」(14.3%)が多くなっている。「影響はない」と答えた人は13.5%にとどまった。

「その他」の内容としては、収入は減っていないものの光熱費や食費などの生活費(支出)が増加したことで「貯金(貯蓄)が減った」「(食事や趣味に使うお金を)節約している」と答える人が多く、「子どもの習い事を減らした」と答える人もいた。

年代別で見ると、20代から50代の現役世代で「収入の減少」が最も多く、60代、70代、80代以上でも2番目に多くなっている。

問1 全体

選択肢	選択者数	
収入の減少	349	33.2%
生活費や学費が払えない	150	14.3%
売上の減少	58	5.5%
仕事を失った	13	1.2%
失業した	10	1.0%
倒産・廃業した	7	0.7%
退学・休学を検討	4	0.4%
影響はない	142	13.5%
その他	399	38.0%



問1 年代別割合 (単位%)

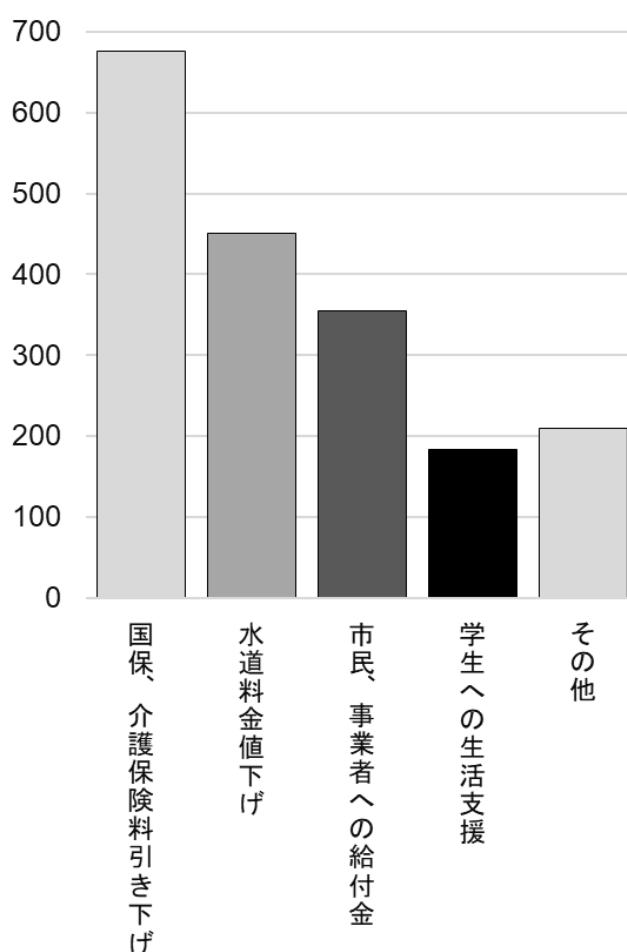
選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
収入の減少	0	45.2	42.7	34.6	34.7	30.7	29.6	26.2
生活費や学費が払えない	33.3	24.7	21.4	17.3	16.1	14.6	8.8	8.3
売上の減少	0	8.2	5.1	8.7	9.3	5.8	2.7	3.6
仕事を失った	0	0	0.9	1.0	2.5	2.9	0.9	0
失業した	0	0	0	2.9	2.5	2.9	0	0
倒産・廃業した	0	0	0	0	0	1.5	0.4	2.4
退学・休学を検討	16.7	0	0.9	0	0	0.7	0	0.6
影響はない	33.3	8.2	20.5	16.3	16.9	14.6	11.1	13.1
その他	33.3	31.5	28.2	34.6	33.9	39.4	47.3	35.7

問 2 川崎市の物価高騰対策として、何を求めますか？(複数回答可)

選択肢 1～5(表の通り)

全体では「国保、介護保険料の引き下げ」(64.2%)が最も多く、続いて「水道料金の値下げ」(42.8%)、「市民、事業者への給付金」(33.8%)が多くなっている。

年代別で見ると、10代は「学生への生活支援」が最も多く、続いて「国保、介護保険料の引き下げ」、20代では「国保、介護保険料の引き下げ」と「市民、事業者への給付金」が同数で最も多く、続いて「水道料金の値下げ」、30代では「水道料金の値下げ」が最も多く、続いて「国保、介護保険料の引き下げ」、40代から80代以上では「国保、介護保険料の引き下げ」が最も多く、続いて「水道料金の値下げ」となっている。特に60代、70代、80代以上で「国保、介護保険料の引き下げ」を選んだ人が72.3%～78.3%と多くなっている。



問2 全体

選択肢	選択者数	
国保、介護保険料引き下げ	675	64.2%
水道料金値下げ	450	42.8%
市民、事業者への給付金	355	33.8%
学生への生活支援	184	17.5%
その他	210	20.0%

問2 年代別割合 (単位%)

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
国保、介護保険料引き下げ	50.0	60.3	47.0	49.0	55.1	72.3	78.3	74.4
水道料金値下げ	33.3	50.7	51.3	44.2	39.8	42.3	39.4	39.9
市民、事業者への給付金	33.3	60.3	41.9	42.3	36.4	32.1	27.0	21.4
学生への生活支援	66.7	17.8	18.8	28.8	15.3	18.2	14.6	16.1
その他	0	16.4	29.9	22.1	27.1	18.2	16.4	13.7

問3 川崎市政で特に力を入れてほしいことは何ですか？(最大3つまで)

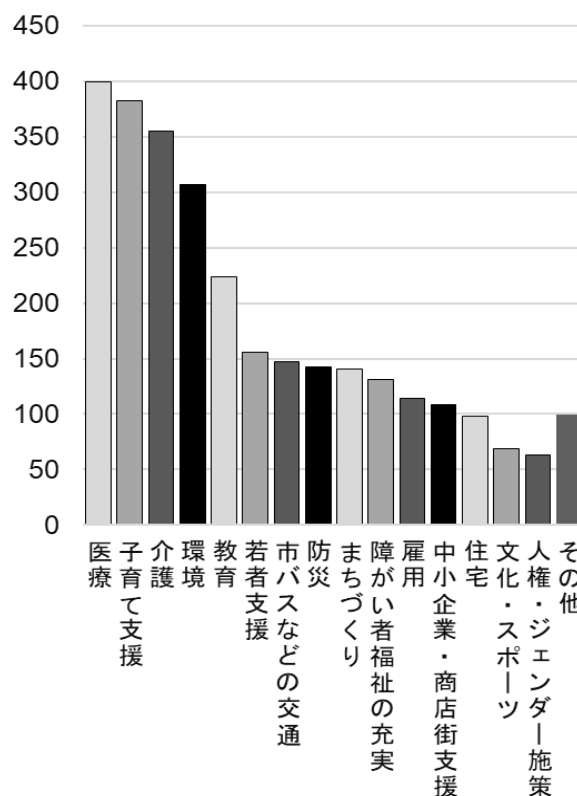
選択肢 1～16(表の通り)

全体では「医療」(38.1%)が最も多く、続いて「子育て支援」(36.4%)、「介護」(33.8%)が多くなっている。

年代別で見ると、10代では「医療」「子育て支援」が最も多く、続いて「教育」、20代では「子育て支援」が最も多く、続いて「若者支援」、30代と40代では「子育て支援」が最も多く、続いて「教育」、50代、70代、80代以上では「介護」が最も多く、続いて「医療」、60代では「医療」が最も多く、続いて「介護」が多くなっている。

問3 全体

選択肢	選択者数	
医療	400	38.1%
子育て支援	383	36.4%
介護	355	33.8%
環境(ごみ収集、緑地保全、地球温暖化対策等)	307	29.2%
教育	224	21.3%
若者支援	156	14.8%
市バスなどの交通	147	14.0%
防災	142	13.5%
まちづくり	141	13.4%
障がい者福祉の充実	131	12.5%
雇用	114	10.8%
中小企業・商店街支援	108	10.3%
住宅	98	9.3%
文化・スポーツ	69	6.6%
人権・ジェンダー施策	63	6.0%
その他	99	9.4%



問3 年代別割合 (単位%)

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
医療	50.0	30.1	27.4	30.8	33.1	42.3	42.5	44.6
子育て支援	50.0	64.4	70.9	48.1	20.3	29.2	26.5	23.8
介護	16.7	6.8	2.6	13.5	39.8	38.0	45.6	53.6
環境(ごみ収集、緑地保全、地球温暖化対策等)	0	21.9	17.1	24.0	28.0	32.1	33.6	34.5
教育	33.3	21.9	39.3	40.4	16.9	16.1	18.1	9.5
若者支援	16.7	50.7	17.1	12.5	16.9	12.4	8.8	8.3
市バスなどの交通	0	2.7	8.5	11.5	9.3	11.7	20.4	23.8
防災	16.7	11.0	12.8	14.4	15.3	16.8	13.7	12.5
まちづくり	16.7	15.1	9.4	25.0	13.6	10.9	10.6	14.9
障がい者福祉の充実	16.7	4.1	7.7	12.5	16.1	10.9	15.0	14.9
雇用	0	8.2	12.0	12.5	22.0	12.4	8.8	3.6
中小企業・商店街支援	16.7	13.7	11.1	16.3	11.9	10.9	6.2	8.3
住宅	0	11.0	8.5	15.4	6.8	7.3	8.8	9.5
文化・スポーツ	0	8.2	5.1	8.7	5.1	5.8	5.3	9.5
人権・ジェンダー施策	16.7	4.1	5.1	2.9	8.5	8.8	7.1	4.8
その他	0	2.7	7.7	9.6	15.3	11.7	8.8	6.5

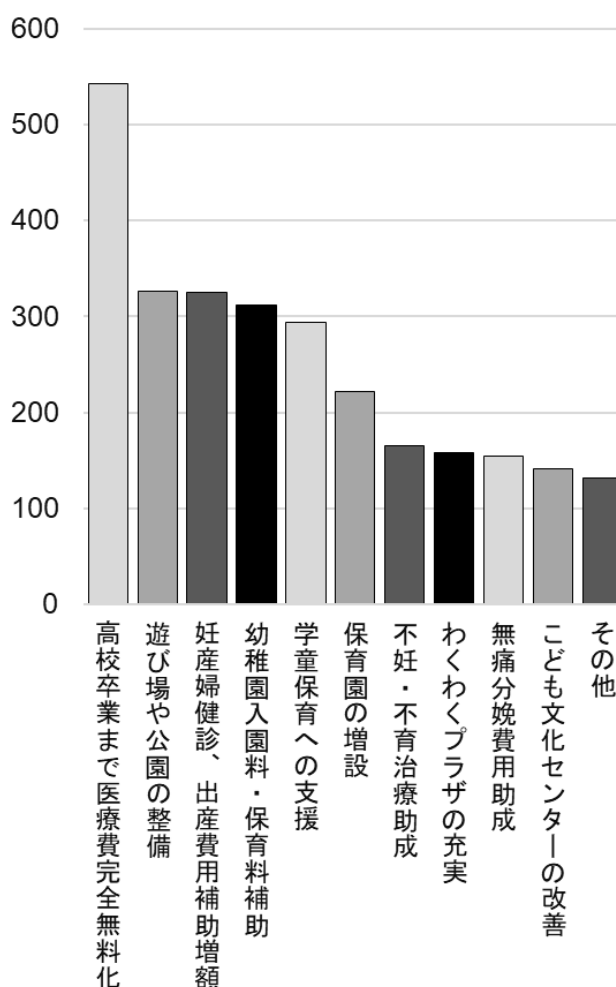
問 4 子育て支援で力を入れてほしいことは何ですか？(複数回答可)

選択肢 1～11(表の通り)

全体では「こどもの医療費高校卒業年齢(18歳)まで完全無料化」(51.7%)が最も多く、続いて「遊び場や公園の整備」(31.0%)、「妊産婦健診、出産費用補助増額」(30.9%)が多くなっている。

年代別で見ると、20代を除く全ての世代で「こどもの医療費高校卒業年齢(18歳)まで完全無料化」が最も多く、20代では「妊産婦健診、出産費用補助増額」が最も多くなっている。

問4 全体		
選択肢	選択者数	
高校卒業まで医療費完全無料化	543	51.7%
遊び場や公園の整備	326	31.0%
妊産婦健診、出産費用補助増額	325	30.9%
幼稚園入園料・保育料補助	312	29.7%
学童保育への支援	294	28.0%
保育園の増設	222	21.1%
不妊・不育治療助成	165	15.7%
わくわくプラザの充実	158	15.0%
無痛分娩費用助成	154	14.7%
こども文化センターの改善	141	13.4%
その他	132	12.6%



問4 年代別割合 (単位%)

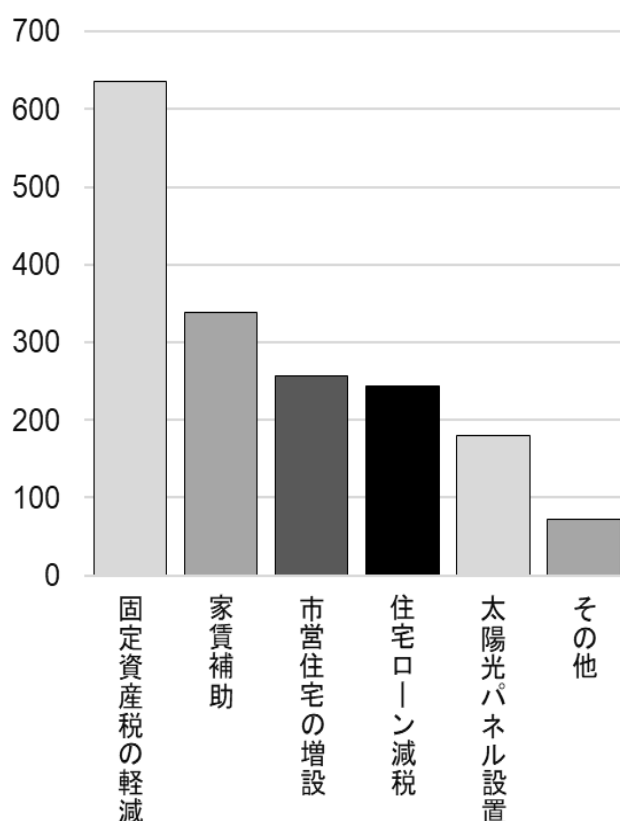
選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
高校卒業まで医療費完全無料化	66.7	58.9	61.5	54.8	47.5	46.0	51.3	45.2
遊び場や公園の整備	66.7	28.8	38.5	34.6	28.8	31.4	30.1	31.0
妊産婦健診、出産費用補助増額	50.0	67.1	44.4	29.8	28.0	31.4	25.2	19.0
幼稚園入園料・保育料補助	16.7	46.6	48.7	24.0	22.0	32.1	25.7	23.8
学童保育への支援	33.3	16.4	31.6	25.0	22.0	32.1	36.7	26.2
保育園の増設	33.3	30.1	20.5	14.4	21.2	24.1	24.3	13.7
不妊・不育治療助成	33.3	34.2	29.9	22.1	18.6	12.4	8.0	3.6
わくわくプラザの充実	0	9.6	16.2	21.2	15.3	16.1	17.3	10.1
無痛分娩費用助成	50.0	46.6	29.9	22.1	11.0	9.5	6.6	4.2
こども文化センターの改善	33	9.6	12.0	15.4	11.9	13.9	17.3	8.9
その他	0	9.6	17.9	17.3	19.5	13.1	8.4	6.0

問 5 住宅政策で力を入れてほしいことは何ですか？（複数回答可）

選択肢 1～6（表の通り）

全体では「固定資産税の軽減」（60.5％）が最も多く、続いて「家賃補助」（32.3％）、「市営住宅の増設」（24.4％）が多くなっている。

年代別で見ると、10代では「家賃補助」と「固定資産税の軽減」が同数で最も多く、続いて「住宅ローン減税」、20代でも「家賃補助」が最も多く、続いて「固定資産税の軽減」、30代から50代では「固定資産税の軽減」が最も多く、続いて「家賃補助」、60代から80代以上でも「固定資産税の軽減」が最も多く、続いて「市営住宅の増設」が多くなった。特に20代で「家賃補助」を選んだ人は82.2％と突出して多くなっている。



問5 全体

選択肢	選択者数	
固定資産税の軽減	636	60.5%
家賃補助	339	32.3%
市営住宅の増設	256	24.4%
住宅ローン減税	244	23.2%
住宅・建物への太陽光パネル設置	180	17.1%
その他	73	6.9%

問5 年代別割合 （単位％）

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
固定資産税の軽減	33.3	49.3	53.8	60.6	62.7	65.7	65.9	57.7
家賃補助	33.3	82.2	49.6	39.4	33.1	24.8	19.9	16.7
市営住宅の増設	0	12.3	13.7	22.1	20.3	30.7	32.7	28.6
住宅ローン減税	16.7	39.7	48.7	37.5	27.1	18.2	8.8	8.9
住宅・建物への太陽光パネル設置	0	9.6	10.3	17.3	25.4	15.3	17.7	19.6
その他	0	2.7	7.7	8.7	10.2	5.8	8.0	4.8

問 6 教育環境で力を入れてほしいことは何ですか？(複数回答可)

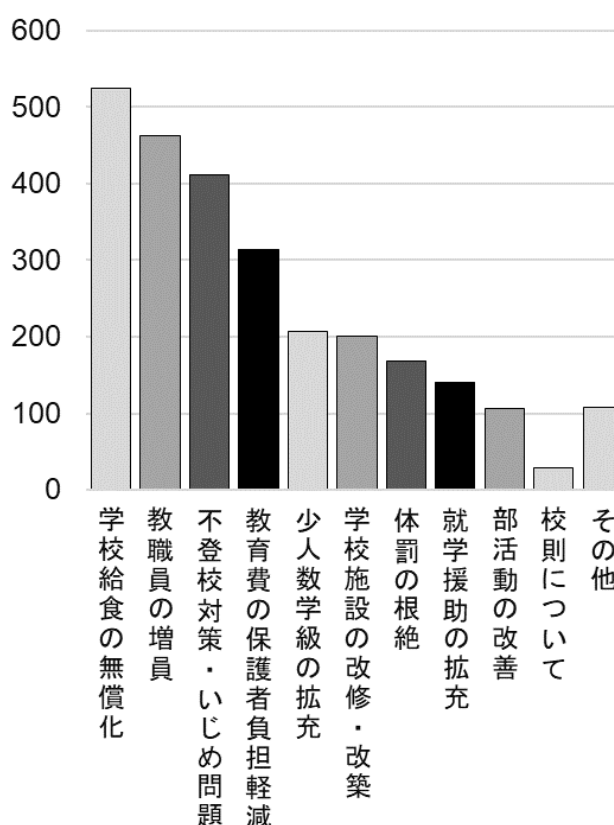
選択肢 1～11(表の通り)

全体では「学校給食の無償化」(50.0%)が最も多く、続いて「教職員の増員」(44.1%)、「不登校対策・いじめ問題」(39.1%)が多くなっている。

年代別で見ても、全ての世代で「学校給食の無償化」が最も多くなっていて、次に多かったのは10代では「奨学金拡充など教育費の保護者負担軽減」と「学校施設の改修・改築」、20代では「奨学金拡充など教育費の保護者負担軽減」、30代から70代では「教職員の増員」となっている。80代以上では「教職員の増員」も「学校給食の無償化」と並んで最も多い項目のひとつとなっている。

問6 全体

選択肢	選択者数	
学校給食の無償化	525	50.0%
教職員の増員	463	44.1%
不登校対策・いじめ問題	411	39.1%
教育費の保護者負担軽減	313	29.8%
少人数学級の拡充	207	19.7%
学校施設の改修・改築	201	19.1%
体罰の根絶	168	16.0%
就学援助の拡充	141	13.4%
部活動の改善	106	10.1%
校則について	28	2.7%
その他	108	10.3%



問6 年代別割合 (単位%)

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
学校給食の無償化	66.7	50.7	53.0	49.0	46.6	47.4	55.3	48.2
教職員の増員	33.3	27.4	42.7	41.3	43.2	45.3	50.4	48.2
不登校対策・いじめ問題	33.3	32.9	36.8	38.5	41.5	41.6	42.0	34.5
教育費の保護者負担軽減	50.0	46.6	31.6	29.8	20.3	32.8	27.9	32.7
少人数学級の拡充	0	11.0	15.4	21.2	12.7	22.6	26.1	20.2
学校施設の改修・改築	50.0	16.4	33.3	24.0	16.1	19.7	15.5	12.5
体罰の根絶	33.3	20.5	15.4	16.3	11.9	14.6	19.5	15.5
就学援助の拡充	16.7	17.8	15.4	21.2	11.9	13.1	13.3	8.9
部活動の改善	0	16.4	13.7	11.5	8.5	11.7	8.8	6.0
校則について	17	8.2	5.1	0.0	0.8	2.9	3.1	0.6
その他	0	9.6	18.8	19.2	16.9	10.9	5.3	1.8

問 7 高齢者、福祉施策で力を入れてほしいことは何ですか？（複数回答可）

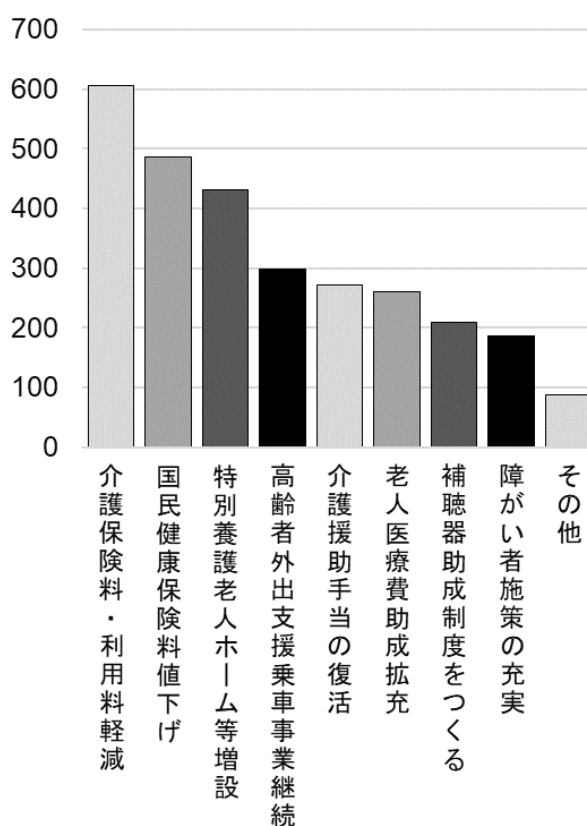
選択肢 1～9(表の通り)

全体では「介護保険料・利用料の軽減」(57.7%)が最も多く、続いて「国民健康保険料値下げ」(46.3%)、「特別養護老人ホーム等の増設」(41.0%)が多くなっている。

年代別で見ると、10代は「介護保険料・利用料の軽減」と「国民健康保険料値下げ」が同数で最も多く、20代では「国民健康保険料値下げ」が最も多く「介護保険料・利用料の軽減」が僅差で続いている。30代以上の世代では「介護保険料・利用料の軽減」が最も多く、30代、50代、60代、70代では「国民健康保険料値下げ」が続き、40代では「特別養護老人ホーム等の増設」が2番目に多く、80代以上では「高齢者外出支援乗車事業の継続」が2番目に多くなっている。

問7 全体

選択肢	選択者数	
介護保険料・利用料軽減	606	57.7%
国民健康保険料値下げ	487	46.3%
特別養護老人ホーム等増設	431	41.0%
高齢者外出支援乗車事業継続	298	28.4%
介護援助手当の復活	271	25.8%
老人医療費助成拡充	260	24.7%
補聴器助成制度をつくる	209	19.9%
障がい者施策の充実	186	17.7%
その他	87	8.3%



問7 年代別割合 (単位%)

選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
介護保険料・利用料軽減	50.0	38.4	45.3	45.2	57.6	70.8	66.8	60.1
国民健康保険料値下げ	50.0	39.7	31.6	31.7	49.2	57.7	58.8	41.7
特別養護老人ホーム等増設	17	11.0	17.9	36.5	48.3	49.6	50.4	55
高齢者外出支援乗車事業継続	33.3	8.2	9.4	24.0	28.8	27.7	38.5	42.9
介護援助手当の復活	16.7	28.8	18.8	25.0	24.6	27.7	25.7	29.2
老人医療費助成拡充	0	8.2	7.7	20.2	27.1	34.3	33.6	26.2
補聴器助成制度をつくる	33.3	12.3	12.8	15.4	21.2	19.0	25.2	26.8
障がい者施策の充実	33.3	8.2	17.9	29.8	19.5	18.2	16.4	16.7
その他	0	9.6	7.7	10.6	14.4	11.7	4.0	5.4